

# 【概要】宮崎県、宮崎県経済農業協同組合連合会 及び旭化成株式会社との連携協定

## 目的

不安定な国際情勢等を背景に、肥料の安定的な生産構造への転換が求められる中、相互の強みを生かした連携と協力により、**国内バイオマス由来の有機液肥を利用した施設園芸システムの事業化**を図ることで、本県農業及び農業関連産業の成長に寄与

## 協定の主な内容

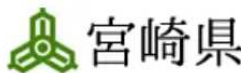
### 国内バイオマス由来の有機液肥を利用した施設園芸システムの事業化

- きゅうりやピーマン等の施設園芸における「Nature Ponicsシステム※(有機液肥の製造システム)」の実装に向けた技術確立
- 「Nature Ponicsシステム」に適したバイオマス原料の調達体制の構築
- 「Nature Ponicsシステム」で製造した有機液肥の流通・販売の検討

※ Nature Ponicsシステム（以下、「NPシステム」という。）は、食品残渣などのバイオマスから液肥を自動で製造する装置で、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構と旭化成(株)の共同研究により開発

## 有機液肥を利用した施設園芸システム構築の体制

### 連携協定



#### 【技術確立】

- きゅうりやピーマン等でのNPシステムの運用・評価（現地実証）

#### 【原料調達体制の構築】

- バイオマス原料の調達体制の構築と旭化成への提供

#### 【有機液肥の流通・販売】

- 有機液肥の販売に向けた流通等の検討

#### 【技術確立】

- 県の主要品目におけるNPシステムの施肥プログラムの検証

#### 【原料調達体制の構築】

- 県内バイオマス資源等に関する情報提供

#### 【技術確立】

- NPシステムにおける栽培品目に応じた施肥プログラムの設計

#### 【原料調達体制の構築】

- 宮崎県内バイオマス原料の評価・選定

#### 【有機液肥の流通・販売】

- 有機液肥の安定化・量産化に係る技術の検討

### 実証試験（令和5年～）



- JA宮崎経済連は、実証ハウスのきゅうり養液栽培での実証試験を予定

- JA西都カラーピーマン部会は、西都市の支援を受けカラーピーマン養液土耕栽培の実証試験を予定

新たなイノベーション（Nature Ponicsシステム）の活用により  
**海外資源から国内資源への転換**を推進

宮崎県における**持続可能な循環型農業**を実現